

お花見会 — 花は咲かずとも —

坊城

ホ号棟に住む人々が、お互いの交流の輪を広げて行こうとの楽しい集い。タマリバ会、その第2回目の催しである“お花見会”。(47名参加)

22日(木)最初の予想では、多分その頃は開花するはずでした。

しかし、期待をよそにご存知11号棟南の調布市保存樹木登録番号553、サクラの大木は僅か4輪か5輪が恥らうように開いたのみでした。

11時から始まる“お花見会”を前に、タマリバ会スタッフの方々が大勢で天幕を張り、ブルーシートを敷き、膝の悪い人のために椅子席まで用意して下さり、手際よくあっという間に花見会場が設定されました。

お弁当代500円、飲み物は各自持参ということでしたので、とりあえず私は、500円玉1枚と缶ビール2本、ペットボトルのお茶を持ち、誘って下さった隣の棟のお友達と、果たしてどんな催しになるのだろうと、期待と不安を胸に、参加させていただきました。

ところがどうでしょう！！

セットされた机の各所には、前日から仕込んだ**手作りの美味しい煮物**や、**お漬物**、心のこもった**数々のおつまみ**、味の良い**のり巻き弁当**、**温かいお茶**も用意されていました。

いよいよ始まり・・・小松チーフのこぼれる様なにこやかなご挨拶。

続いて臼井さんのキミマロさんそこのけの楽しい開会宣言で満場どっと湧き**乾杯**。宴たけなわとなるにつれて、**談笑あり、踊りあり、唄あり**、いつしかこれまで同じホ号棟に住みながら、見知らぬ間柄であった大勢の方々と、睦まじく笑みを交わし、語り合うことができました。

桜の花は未だ咲かなくとも、参加者の笑顔は満開の桜に決して劣らずのものがありません。3時間という時のたつのも忘れた**楽しいひととき**でした。これまた準備して下さった立派な歌集をもとに、唱和した懐かしい歌、その歌声は良く晴れた日、春風に乗って多摩川(タマリバー)へと流れていきました。



「タマリバー」初めてのお花見！！

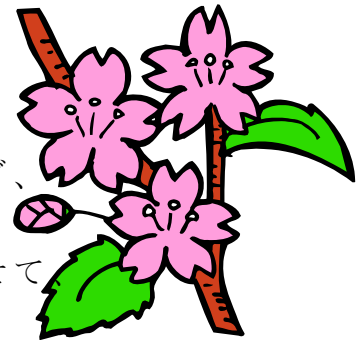
ホ2 S・M(女性)

お天気も良く、**桜の方は開花宣言**という感じでしたが、蕾のふくらみに希望をみました。

広々とした芝生に、座席、椅子席。それに煮物、サラダ、おつまみなどが用意され、挨拶、役員の紹介、乾杯のあと、それぞれにお話したり、歌ったり、それに合わせて楽しそうにダンスを踊る方たち。

会もたけなわとなり、あまり楽しそうなので、近くの棟からいらした方もいたりで久しぶりに、良いお花見をさせていただきました。

発足して間もない「タマリバー」、いろいろと企画してくださる役員の方々ご苦労もさぞかしと思いつつ、これからもよろしくと暖かく**楽しかったお花見**の余韻をおみやげに帰途につきました。



ホ号棟の親睦会【お花見】

ホ5 石田

まず最初にホ号棟の親睦に尽力されている管理組合スタッフの皆さんに、敬意を表します。

お花見は、過去にはなかった初めての大量の住民に呼びかけた親睦会で、花はなかったけれども、若干のアルコールと好天に育まれて、**和気藹々・・・カラオケ**も加わって良かったと思います。予算の関係もあるでしょうが、できればカンパを募ってでも、カラオケセットを購入しておいては如何でしょうか。

アルコールが入るとやはり演歌を唄うような雰囲気になりますし、スナックへ行かれた経験をお持ちの方は、よくご存知

でしょうが、50,000曲位はカバーできますし、曲目も新曲を入れることも可能です。

タマリバーの企画も良いアイデアですし、上山根さんが新しく始められる健康麻雀の会も、今後の運営しだいでしょうが、頭の体操と親睦を目的とした、面白い企画だと思います。旅行会も良いですね。

東京の人間は人情が薄いと言われますが、私達が住んでいる、そして死ぬまで住むことになるであろう（少なくとも僕は、ここを死に場所と決めています）、大切な毎日の生活の舞台を、**楽しい、安心して住める雰囲気**にしたいと思います。

スタッフの皆さんの今後の努力に期待すると共に、僕にできることなら遠慮なく仰っていただければ全面的に協力する心算です。

